

## 《イエス・キリストが再臨する前に起こること》

— この内容は 1968 年インマヌエル・ミノス牧師が記録した 90 歳をこえたノルウェー女性が見た幻（ビジョン）である —

ミノス牧師は 1968 年ノルウェーのヴァドレス（訳なので都市名は？）という都市で 90 歳をこえた 1 人の老人（女性）に出会った。

老人は牧師にイエス・キリストが見せた幻を話された。それはこれから起こることに対する啓示的な幻であった。老人は当時、はっきりした分別力を持っていた。そしてその地域のクリスチャンたちの間でも真実な人と知られていた。

しかし幻の内容は 1968 年度に牧師が聞くにはあまりにもでたらめのように聞こえたので発表せず引き出しの中にしまっておいた。しかし、それから 30 年が過ぎた時点で牧師はでたらめのように思っていた幻が実際はほとんど成就したことに気付き、初めてある集会でその幻の内容を語った。

そしてその内容は全世界に広がりつつある。その老人は次のようなことを話された。

「イエス様が再臨する前に第 3 次世界大戦が起こります。  
私はそれを幻で見ました。世界が地球儀のように見えました。ヨーロッパと他の国々が見えました。スカンジナビア、ノルウェーなど、そしてそこでイエス様が来られる前に未だかつてない大患難が世界中で起こるのを見ました。  
その老人はさらに次のように語った。

① 第 3 次世界大戦が起こる前に前例のないほどの緊張緩和があります。西欧と東欧、強大国間で平和条約が結ばれ、長い間平和が持続されます。

（1968 年の時は冷戦状態が最高潮に達していて西欧と東欧の間も緊張していた時期で軍事競争も激しさを増していたので、当時としては信じられない内容であった。）

この平和期間の中にそれぞれの国は緊縮（武器と軍隊を減らす）するようになります。

その結果、第 3 次世界大戦が起きた時、まったく防御する準備が出来ていないでしょう。

第 3 次世界大戦は誰も予測しなかった所から、予想もしなかったことから始まって世界大戦に拡張していきます。

② キリスト者は熱くも冷たくもないでしょう。

多くの人々が真実で命あるキリスト教から離れていきます。クリスチャンも心が頑なになって霊的覚醒のメッセージを聞こうとしないでしょう。イエス様が来られる前になるとクリスチャンたちは罪を叱るメッセージを聞こうとしません。

罪と恵み、刑罰、福音、贖いと悔い改めに対しても聞こうとしません。代わりに他の説教（“あなたは成功しなければなりません” など） 繁栄キリスト教に耳を傾けるでしょう。牧会者たちは神が決して約束したことのない物質的成功に対して説教するでしょう。教会と祈祷院はだんだんと人が来なくなります。

私たちが長い間 聞いていた “自分の十字架を負って私について来なさい。” というメッセージ、悔い改めとリバイバルのための集会の代わりに娯楽、芸術、文化が教会に浸透してきます。このような傾向はイエス様が来られる直前はさらに明らかに現れます。

③ 道徳解体、結婚せずに同棲、姦淫、同性愛、暴力、TV に SEX 物が氾濫、社会に暴力増加、今まで経験したことのない不道徳が起きます。

人々は結婚せずに同棲し、結婚において不倫が増加します。それを受け入れてしまいます。キリスト共同体でもこのような傾向が入ってきます。教会内でも誰もそれを罪として叱らないでしょう。神の摂理に逆らう罪がそのまま受け入れられます。

— ミノス牧師は、同棲ということばが理解できなかったと言いました。1968年のヨーロッパやノルウェーでも婚前同棲は有り得ない事でしたし、不倫はとても深刻な不道徳でした。アメリカでは不倫を行った男女は銃で射殺しても正当であると認めていました。同性愛は70年初まで1年懲役刑でした。

それぐらい世界は恐ろしいほど腐敗していきます。 —

④ TV チャンネルがたくさん増えます。

イエス様が来られる前に、TV では以前にはなかった多くのプログラムが上映されます。TV 局が多くなります。(当時、ノルウェーでは TV が出始めたころなのでとても珍しいものであり、チャンネルも国営放送 1 つだけでした。)

人々は TV を娯楽物として使用します。人を殺したり、破壊する恐ろしい場面を見せまし、そのような暴力が社会に広がっていきます。

性的な場面も TV から流れます。人々は TV に出て結婚生活の隠れた部分まで話すでしょう。TV は残虐な暴力に満ちて、人々に殺人、破壊することを教えます。

街も安全ではありません。人々は TV で見たことを真似します。

(ミノス牧師は老人のことばに“どうしてそんなことが起こるのですか？”と抗議したそうです。)

— そうということが起こります。私たちが持っているすべてが崩れていきます。私たちの目で淫乱な場면을 TV で見ます。 —

⑤ 貧しい国から人々がヨーロッパに押し寄せてきます。

ヨーロッパの国々に入ってくるので、人々は彼らを嫌い、いじめるようになります。

第 2 次世界大戦のユダヤ人のように彼らは差別を受けます。そして私たちの罪がさらに増え続けます。

— ミノス牧師は、その当時移民という概念を理解できなかったので老人のことばを受け入れることができなかったと言いました。当時は移民というものがなかったからです。老人は涙を流しながら言ったそうです。“牧師先生、こういうことが起こる時には私はこの世にはいません。しかし牧師先生はそれを見るでしょう。第 3 次世界大戦が起こるのを見るでしょう。” —

第3次世界大戦は短期間に終わります。

私たちが今まで見た戦争は、第3次世界大戦に比べるなら、子どものいたずらです。核爆発によって戦争は終結します。空気があまりに汚染されて人々は息することすら難しくなります。核汚染はいくつかの大陸を覆います。アメリカ・日本・オーストラリアなど豊かな国々を覆います。水も汚染されます。土地は耕す事が出来なくなります。ただ生き残る者だけが残ります。

豊かな国から生き残った人々が貧しい国々に逃げようとしませんが、貧しい国の人々は彼らを受け入れないでしょう。私は生きていてそのようなことを見ないことを幸いだと思います。しかし、その時が近づいて来ると勇気を出して人々にこのメッセージを伝えなければなりません。

私はこのことばを神から受けました。この内容は何一つ神のことばと異なることはありません。罪が赦され、イエス様を救い主として受け入れ、共に歩む人は安全に守ってくださるでしょう。老人のことばによれば大患難の前に携挙（けいきょ…天に引き上げられる）が起こります。

※マタイの福音書24章、Iテサロニケ4章15-17節、黙示録全体を通して世の終わりに何が起こるかを知ることができます。

イエス様は“耳のある者は聞きなさい”と語りました。また“目を覚まして用心しなさい”と語りました。

今の時代を見ると30年も前に預言された通りになり、まだ起きていないのは第3次世界大戦だけを残しています。

今も中東では戦争が起きています。内戦は多くの所で起こっています。核も存在しています。

ですから、この幻の内容を作り話とは思わないで欲しいです。